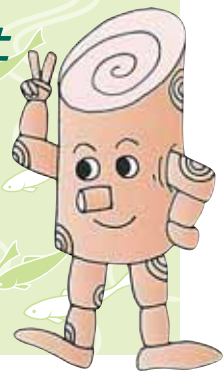




「緑のこだま・いずも」



No.24
平成23(2011)
7/8

発行
出雲地区森林組合 出雲市塩冶町967番地1
TEL (0853) 22-4433(代) FAX (0853) 22-5070
メールアドレス: izrinsomu@m1.izumo.ne.jp
ホームページアドレス: <http://www.izurin.jp/>



「森林整備加速化・林業再生事業」 作業道（路）開設状況 (出雲市多伎町地内)

| 目次 | CONTENTS |
|-------------------|----------|
| 平成23年度通常総代会開催 | … 2～3 |
| 新役員体制 | …………… 4 |
| 森林整備加速化・林業再生の取組紹介 | …………… 5 |
| 緑の少年団（スギ間伐体験） | …………… 5 |
| 平成23年度労働安全衛生大会の開催 | …………… 5 |
| ニューフェイスの紹介 | …………… 6 |



平成二十三年
通常総代会開催

去る五月二十七日、平成二十三年通常総代会を森林組合本所で総代本人百三十三名の他、委任状、書面議決を含めて百六十四名の出席を得て開催し、湖陵地区の森山祐次総代が議長に選任された後、議事に入り全議案とも原案通り可決承認されました。

平成二十二年度においても、限界集落の存在も顕在化化する中で、森林の荒廃、耕作放棄地等の増加がますます大きな問題となっており、森林・林業を取り巻く環境は依然として厳しく、当組合におきましても森林整備部門が減収と厳しい状況となってきました。

このような中で、「森林整備加速化・林業再生事業」による作業道の開設、「公共建築物への木材利用促進」の法律が施行された中での素材生産事業の推進、林地残材を「木質バイオマスの有効利用」のためチップ化し火力発電へ混焼用燃料として試行納入、また、夏より激増した「松くい虫の被害木の駆除・予防」等、他の森林組合等の支援を頂きながら無事完了しました。この他にも多くの事業に取り組みました。

平成二十二年度は、事業総収益八億千九百万円余りと計画に対し八十六%となりましたが、管理費等の節減等により二千三百八十四万円の当期剰余金を計上することができました。

平成二十三年度におきましては、既設の高性能林業機械と今年度導入いたしました高性能林業機械を駆逐して更なる低コスト生産に取組み、加工部門の販路拡大、森林整備の拡充を図り「緑豊かな森づくり」を目標に事業展開、組合運営を引き続き推進してまいりますので、組合員の皆様、関係各位のご支援とご協力をお願いいたします。

《平成23年度通常総代会提出議案》

- 第1号議案 平成22年度事業報告・貸借対照表・損益計算書・剰余金処分案・注記表及び附属明細書の承認について
- 第2号議案 平成23年度事業計画の設定について
- 第3号議案 平成23年度内における借入金最高限度額決定について
- 第4号議案 1組合員に対する貸付金最高限度額決定について
- 第5号議案 諸手数料率決定について
- 第6号議案 平成23年度役員報酬額の決定について
- 第7号議案 余裕金預け先決定について
- 第8号議案 役員を選任について
- 第9号議案 退任役員に退任慰労金を支給することについて



II. 損益計算書

平成22年4月1日～平成23年3月31日 (単位：千円)

| 科目 | 金額 |
|-----------------|----------------|
| 事業総収益 | 819,625 |
| 事業総費用 | 595,016 |
| 事業総利益 | 224,609 |
| 事業管理費 | 211,555 |
| 事業利益 | 13,054 |
| 事業外収益 | 13,018 |
| 事業外費用 | 10,699 |
| 経常利益 | 15,373 |
| 特別収益 | 24,322 |
| 特別費用 | 2,855 |
| 税引前当期利益 | 36,840 |
| 法人税、住民税及び事業税額 | 13,000 |
| 当期剰余金 | 23,840 |
| 前期繰越剰余金 | 5,461 |
| 当期末処分剰余金 | 29,301 |

I. 貸借対照表

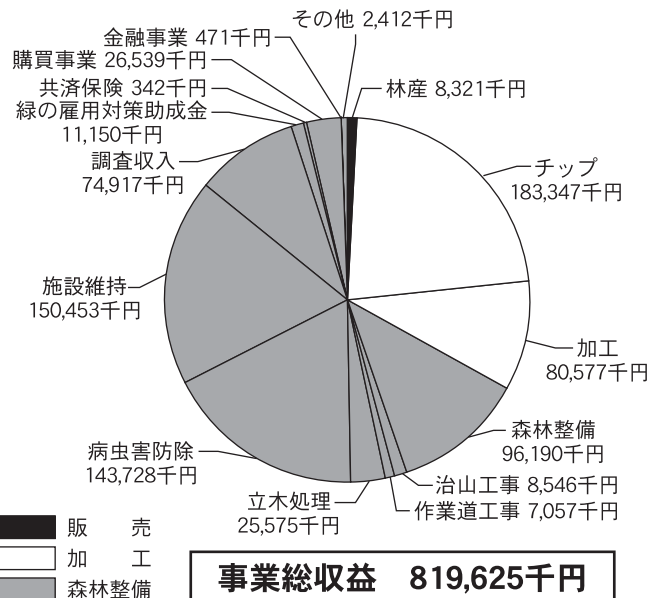
平成23年3月31日現在 (単位：千円)

| 科目 | 金額 | 科目 | 金額 |
|--------------|----------------|-----------------|----------------|
| 現金・預金 | 6,161 | 買掛・未払金 | 97,824 |
| 受取手形 | 16,141 | その他流動負債 | 37,347 |
| 売掛・未収金 | 289,474 | 流動負債計 | 135,171 |
| 棚卸資産 | 24,589 | 長期借入金 | 17,666 |
| その他流動資産 | 5,785 | 転貸資金借入 | 3,750 |
| | | 諸引当金 | 40,869 |
| 流動資産計 | 342,150 | 固定負債計 | 62,285 |
| 有形固定資産 | 346,434 | 負債合計 | 197,456 |
| 無形固定資産 | 19,788 | 出資金 | 402,837 |
| 転貸資金貸付 | 3,724 | 法定準備金 | 36,010 |
| 外部出資金 | 30,508 | 任意積立金 | 77,000 |
| | | (損失補填積立金) | (59,000) |
| 固定資産計 | 400,454 | (施設整備修繕積立金) | (10,000) |
| | | (林業機械整備積立金) | (8,000) |
| | | 当期末処分剰余金 | 29,301 |
| | | (当期剰余金) | (23,840) |
| | | (前期繰越剰余金) | (5,461) |
| 資産合計 | 742,604 | 純資産合計 | 545,148 |
| | | 負債・純資産合計 | 742,604 |

III. 平成22年度剰余金処分案

(単位：千円)

| 科目 | 積算内訳 | 小計 | 金額 |
|-------------|-------------|-----------|---------------|
| 当期末処分剰余金 | | | 29,301 |
| 剰余金処分額 | | | |
| 法定準備金 | 当期剰余金の20%以上 | 6,000 | |
| 任意積立金 | | 19,000 | |
| (損失補填積立金) | | (12,000) | |
| (森林整備積立金) | | (5,000) | |
| (労働安全対策積立金) | | (2,000) | |
| | | | <u>25,000</u> |
| 次期繰越剰余金 | | | <u>4,301</u> |



新役員体制です。

出雲地区森林組合の理事・監事が選任され、新体制でスタートしました。

代表理事組合長

▶ 手銭白三郎



組合長の重責を引き続き担うことになりました。厳しい経営環境ですが、森林、林業の再生に向け、力を尽くして参ります。
組合員皆様のご理解、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

代表理事専務

▶ 田部 昌徳



この度の役員改選により、代表理事専務に再選頂きましたが、これを重く受け止め役職員一丸となって、組合員皆様のメリットに繋がるような組合運営に取り組む所存であります。どうぞよろしくお願い申し上げます。

理事

▶ 三上 辰男



引き続き理事に選任され、責務の重さを痛感しています。戦後の復興期を支えた林業（木の文化）の復活を願うと共に、多くの皆様に信頼され頼りにされる組合であらねばと思っています。

理事

▶ 足立 博臣



この度理事に選任いただき光栄に存じます。今般の原発事故による国のエネルギー政策転換に伴い森林資源の果たす役割が増してくると思ひます。微力ながら職務を全うし、たく思ひます。

理事

▶ 伊藤 國昭



佐田町は85%が山で農林業で生計を立ててきたが林業の衰退で過疎高齢化社会を向かへこの社会からの脱却は林業の復活以外にないと信じ頑張ります。よろしくお願いいたします。

理事

▶ 今岡 武始



この度、はからずも理事に選任して頂き、身の引き締まる思いでございます。森林関連の事業は非常に厳しい時ですが、組合発展のため精一杯頑張りますのでどうかよろしくお願い致します。

理事

▶ 陰山 昭



今回、斐川地区より選任を戴き理事として出掛させて頂きました。林業を取り巻く環境は大変きびしい状況です。生命財産を守る為山林保全の為努力したいと思ひます。

理事

▶ 金折 徹也



鹿、雪、松くい虫、なら枯れ等の被害、更には低迷する木材価格と林業をとりまく環境は正に氷河期にあります。何をすべきか、どうすれば良いか共に考えて行きたいと思ひます。

理事

▶ 加村洋次郎



森林組合をとりまく厳しい経営環境が続く状況下ではありますが、水源の涵養のための森林整備事業等の組合としての役割や、森林組合の健全経営のために努力します。

理事

▶ 神田 善満



このたび再任いただき責任の重さを痛感しています。森林の荒廃防止に、島根県が推進する「水と緑の森づくり」再生の森事業に皆様と共に努力して参りたいと思ひます。

理事

▶ 桑原 速夫



今度の改選にあたり塩治地区より選任され、もとよりその任ではございませんが、組合の健全経営と森林の保全発展に寄与したいと思ひますので今後ともよろしくお願い致します。

理事

▶ 坂根 忠徳



組合通常総代会において、理事に選任され厚くお礼申し上げます。組合員のための微力ではありますが全力で頑張りますのでよろしくお願いいたします。

理事

▶ 高砂 明弘



森林の整備、木材利用の促進、森林再生による循環型林業への努力、そして森林組合の健全経営にがんばりたいと思ひます。二期目も引き続きよろしくお願いいたします。

理事

▶ 常松 泰久



近年地球環境の荒廃、CO₂の削減が声高に叫ばれております。持続的な森の保全がなされる代に貴重な森林資源が残せるよう微力ですが、そのお手伝いが出来ればと存じます。

理事

▶ 柳楽 正雄



林業の現状は厳しいですが、関係機関と連携し森林愛護の気運を高め、森林の基盤整備と林業の環境改善を推進し、組合員の皆様の目線に立って組合の健全経営に努めます。

理事

▶ 和田森英男



公共事業の削減の中、森林・林業をとりまく環境は厳しいものがありますが、出雲地区森林組合が地域社会に貢献できるよう、微力ながらお役に立ちたい。

代表監事

▶ 岩成 富男



引き続き重責を担うこととなりましたが、健全経営に資するよう努力する一方で、大切な森林資源を守るという重要性に思いをいたし努力します。よろしくお願い致します。

監事

▶ 天喰 俊二



私に監事の指名があり、微力ながら任務全うの心構えでございます。現在の社会は私たちの生活を脅かす事故が多いように思ひます。今後は自然を大切にしなければと考えます。

監事

▶ 加藤 博



組合は厳しい経営環境の中にありますが、適正な業務執行により、健全な事業運営が図られるよう、お役に立ちたいと思ひます。御指導と御鞭撻を賜ります様、よろしくお願い致します。

監事

▶ 藤原 昭充



この度の役員改選で監事に選任されました。森林資源の循環で森林機能が発揮され、豊かな緑を次代に引き継ぐためにも本組合の健全な経営が図られるよう業務に努めます。



作業道開設状況

森林整備加速化・林業再生事業の取組紹介

平成21年度より、国の補助事業「森林整備加速化・林業再生事業」に取り組んでいます。

22年度は作業道・作業路の開設、高性能林業機械の導入を実施しましたが、開設状況と導入した機械の写真を紹介します。

高性能林業機械（スイングヤーダ）には架線装置が付いていて、伐採した材を林内から搬出するのに役立ち、皆伐山林や利用間伐での活躍を期待しています。



高性能林業機械（スイングヤーダ）

緑の少年団
出雲市立佐田中学校

スギ間伐体験

6月13日に佐田中学校3年生「緑の少年団」による林業と環境についての学習活動が本年も実施されました。目田森林公園近くの同校実習林において、スギの間伐作業を地元関係者、島根県等の指導の下で行われ、初めてノコギリを使う生徒も戸惑いながら一生懸命に作業をし、間伐の大切さについて学びました。搬出した間伐材は、生徒たちがベンチを制作した後、町内の施設に贈られるそうです。



平成23年度 労働安全衛生大会の開催

7月1日(金)に平成23年度労働安全衛生大会を組合本所で開催しました。

優良従業員、優良運転者表彰をした後、出雲労働基準監督署 地方産業安全専門官 田部博康様の講演を聞き、又作業員で即応予備自衛官の飯塚 昇君から東日本大震災で災害復旧に派遣された現地の話しを聞いて災害等に対する意識を再認識しました。

当組合では、本年の安全テーマに「ひとりより みんなで築くゼロ災害」を掲げ、組織的に取り組むと同時に、個々の意識を高め安全作業を心がけてまいります。



労働安全衛生大会の状況

ニューフェイス 紹介




加藤 恭平

森林組合に入り2年が経ちました。仕事の方では、まだまだ技術的に未熟で覚えることがたくさんあり日々勉強だと思っています。

これからたくさんの現場でいろいろな作業をし、分からないことが多々あると思いますが、安全作業を心掛け頑張っていきますのでよろしくをお願いします。



瀬島 皓晃

一年間の研修期間を終え、今年度より作業員として仕事をしております。

研修中の作業に比べ難しい場面も多く、戸惑う事もありますが、林業という仕事を楽しみながら、沢山の経験を積み、今後も技術の向上を目指し、日々勉強を怠らず、一日でも早く先輩方に追いつけるよう頑張りますので、よろしくお願いします。



船越 涼太

平成22年4月1日に出雲地区森林組合に入組しました。森林組合の仕事は、自然を相手にした作業で危険な作業が多いので安全第一を心がけ作業していきたいと思っています。まだまだ半人前ですので一日でも早く技術を磨き一人前の仕事ができるよう日々、精進していきたいと思っています。



安喰 学

入組して1年がたちました。いろいろなことを経験させてもらったことを生かして、また、たりないことは先輩方に教えてもらい、がんばっていききたいと思います。



金築 竜

今年の4月から作業員として働いています。おぼえる事や学ぶ事がたくさんありますが、先輩方の話をよく聞き、ケガのない様に安全で正確な作業ができる様努力したいと思います。

組合員の皆様へ お願い!!

- ①組合員さんの死亡等により、名義変更の必要が発生した場合
- ②転居等により、住所、連絡先が変更になった時

届出の必要がありますので総務課までお問い合わせ下さい。

あとかぎ

東日本大震災により被災されました皆様に心よりお見舞い申し上げます。

木材加工施設・流通施設・特用林産施設516件52,898百万円、森林959ha 870百万円、その他治山・林道施設等も含め、林野関係被害全体で123,592百万円の被害が出ています。(6月19日現在、林野庁ホームページより)

当組合においても、東北地方の合板工場被災により、森林組合納材協議会から合板用材の出荷量を増やす要請がきており、合板工場もフル操業している状況です。

また、組合及び組合関係者より、ささやかながら被災地へ義援金を送らせていただきました。

一人一人の力は微力ですが、被災地の一日も早い復興を心から願うとともに、再び活力のある明るい社会が戻ってくることを心より願っております。

